

2019年8月吉日

会員 各位

一般社団法人 電気加工学会

会長 南 久

## 電気加工学会全国大会（2019）講演募集のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、電気加工学会全国大会（2019）を下記の通り金沢大学サテライトプラザ（金沢市西町三番丁16番地）にて開催いたします。つきましては全国大会講演を募集いたしますので、お申し込みいただきますようお願い申し上げます。なお、2013年度大会より全国大会講演論文集と電気加工学会誌への同時投稿制度が設けられましたので、別紙「電気加工学会全国大会論文集と電気加工学会誌への同時投稿制度のご案内」をご覧ください、積極的なご利用をお願い申し上げます。

敬 具

### 記

主 催：一般社団法人 電気加工学会

協 賛：型技術協会、精密工学会、電気加工懇話会、電気学会、砥粒加工学会、日本金型工業会、日本機械学会、日本金属学会、日本工作機械工業会、日本塑性加工学会、表面技術協会、プラスチック成形加工学会、レーザ加工学会、レーザ協会

開 催 日：2019年11月21日（木）～22日（金）

講 演 会 場：金沢大学サテライトプラザ（〒920-0913 金沢市西町三番丁16番地）

懇 親 会 場：ANA ホリデイ・イン金沢スカイ（〒920-0855 金沢市武蔵町15-1）

講 演 形 式：講演10分、討論5分（予定）

登壇者は電気加工学会会員または協賛団体会員に限ります。

一般講演（口頭発表）とポスター討論の両方での発表をお願いいたします。

講演申込締切り：2019年8月20日（火）

講演原稿締切り：2019年9月19日（水）

講演申込方法：別紙の講演申込書に必要事項をご記入のうえ、下記の宛先までメール、FAX、または郵便によりお申込み下さい。講演申込書は講演1件につき1枚作成して下さい。

講演申込費：無料

大会参加費：電気加工学会会員および協賛団体会員：8,000円、学生会員：3,000円、非会員：15,000円

講演論文集は大会参加者全員に1冊ずつ無料で配布します。また、これとは別に、翌年3月頃に講演論文集を全会員に配布する予定です。それ以外に講演論文集をご希望の場合は1冊3,000円（非会員5,000円）で頒布します。

懇親会費：2,000円

原稿作成要領：A4判2ページまたは4ページです。電気加工学会誌への同時投稿の場合の詳細については別紙「電気加工学会全国大会論文集と電気加工学会誌への同時投稿制度のご案内」をご参照下さい。

講演申込先および論文原稿提出先：

〒437-8555 静岡県袋井市豊沢 2200-2  
静岡理工科大学 理工学部 機械工学科  
電気加工学会全国大会（2019）実行委員会  
後藤 昭弘  
TEL/FAX：0538-45-0127（ダイヤルイン）  
E-mail：goto.akihiro@sist.ac.jp

使用可能機器：パソコン，プロジェクター

その他：①既発表論文と同一の講演原稿の投稿はご遠慮ください。

②講演申込後の講演題目，講演者等の変更はご遠慮ください。

③本大会に関する最新情報は学会ホームページでお知らせします。 <http://www.jesme.or.jp>

④本大会に関するお問い合わせは上記実行委員会宛へお願いいたします。

⑤同日程で 2500 人規模の講演会が予定されています。早めに宿泊予約されることをお勧めいたします

以 上

会場案内 [https://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad\\_koho/satellite/](https://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/satellite/)



- \*交通のご案内（JR 金沢駅から）
- ・バス（北陸鉄道）約 5 分 → 武蔵ヶ辻で下車後，徒歩約 5 分（上堤町信号から尾崎神社へ進み，左側）
- ・タクシー約 5 分
- ・公共交通機関でお越しください。



## 講演論文原稿作成要領

電気加工学会誌に同時投稿の場合は別紙「電気加工学会全国大会講演論文集と電気加工学会誌への同時投稿制度のご案内」を参照願います

- ・ 講演論文原稿は A4 判で作成し、印刷原稿と電子データ (PDF ファイル) を提出してください。提出された電子データはそのまま印刷されます。提出前に図表の配置、フォント、写真画質の確認をお願いいたします。
- ・ 電子データは PDF ファイルをメールにより提出して下さい。メールの文面には講演題目、著者名を明記して下さい。
- ・ ページ数は 2 ページまたは 4 ページです。
- ・ 提出された原稿をそのまま A4 判の大きさにオフセット印刷します。
- ・ 余白は上 22mm, 下 24mm, 左 20mm, 右 20mm とします。枠線は不要です。
- ・ 印刷は白黒で行いますのでご留意願います (色は文字、図ともに黒としてください)。
- ・ 書式は自由です (およそ 45~50 行/頁, 40~50 文字/行, 2 段組可)。
- ・ 1 ページ目には日本語と英語の両方で講演題目, 所属 (略記), 氏名を下図のように記入して下さい。連名の場合は登壇者の氏名の前に○印をつけて下さい。
- ・ 読者からの問い合わせに責任をもって回答できる方の連絡先 (電話番号, 電子メールアドレス) を 1 ページ目の最下行に記入して下さい。
- ・ 使用する用語・記号に関しては「CIRP により定められた放電加工用語」, および「電気加工学会により定められた放電加工用語」(電気加工学会誌, Vol.51, No.126 (2017) pp.170-179.) を参照して下さい。
- ・ キャプションの表記言語 (日本語, 若しくは英語) についての制限はありません。

### ○ 原稿 1 ページ目の体裁例 (電気加工学会誌への同時投稿を除く)

講演番号欄 (15mm×30mm) を空ける

The diagram illustrates the layout of the first page of a manuscript. It features a large rectangular frame with a dotted border. At the top right, a vertical double-headed arrow indicates a height of 50mm. On the left side, a point 'A' is marked with a small square and an arrow pointing to the top-left corner of the main content area. The content is organized as follows:

- 講演番号欄 (15mm×30mm):** A small rectangular box at the top left, intended to be left empty.
- 講演題目 (Title):** Centered text below the empty box.
- 所属 (Affiliation):** Text centered below the title.
- 氏名 (Author Name):** Text centered below the affiliation.
- 本文 (Main Text):** The main body of the paper, starting below the author name.
- 連絡先 (Contact Information):** A section at the bottom of the page, starting with the text "連絡先:".

Below the diagram, there are three bullet points providing further instructions:

- ・ 1 ページ目に日本語と英語の両方で講演題目, 所属, 所属, 氏名を 50mm 以内に記入
- ・ 講演番号欄は実行委員会で記入
- ・ 2 ページ目以降の本文は A 点から記入